

指導作家
守田朋浩氏



奈良一刀彫

産地留学



指導作家
東田茂一氏



奈良一刀彫職人の次世代をつくる、学びの場です。

奈良一刀彫について

平安時代末期の12世紀半ばから、奈良の春日大社の祭礼で飾られるようになった「奈良一刀彫」。起源は神事のための人形でしたが、江戸時代には節句人形として一般に広まったとされています。桧、桂、楠などを素材とし、ノミで豪快に一気に彫り突き上げ、金箔や岩絵具などの極彩色で絵付けを施しているのが特徴です。能楽、舞楽、鹿、十二支、ひな人形などを題材とした作品が多く、「奈良人形」の名前で親しまれています。

開催日程

2025.
3/11(火)
- 3/13(木)

全学年・社会人対象

定員

6名

補助額

交通費・宿泊費を上限
30,000円まで補助します

応募締切

2025.
2/16(日)

応募・詳細はこちら



お問い合わせはLINEでも可能です!
ID: @kogei 募集中のインターンはこちら▶



お問い合わせ：本産地留学についてご不明点があれば、ニッポン手仕事図鑑(担当 藤本)までお問い合わせください。
TEL / 03-6805-3095 Email / info@nippon-teshigoto.jp
LINE公式アカウント / @kogei
運営：ニッポン手仕事図鑑※本事業の委託事業者です。
主催：奈良市



ニッポン
手仕事
図鑑